

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月13日	作成者名	五條 宏	評価者名	山上 睦只
-----	-------------	------	------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	財務部・資産経営室
分野	03 効率的な行政運営	関係課	
施策	89 施設の計画的な管理		
施策の目的	市民が安心安全に施設を利用できるように、市の財産である公共施設を適正かつ効率的に管理します。また中長期的な財政運営の観点から、施設の長寿命化など持続可能な行政財産の管理を行います。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	ファシリティマネジメント事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				H27	H28	H29	H30	H31	H32	
公共施設等総合管理計画の策定	公共施設等総合管理計画の策定			作成	作成完了					
公共施設再編プランの策定及び進捗管理	公共施設再編プランの策定			作成	作成完了					
公共施設再編プランの進捗管理	公共施設再編プランの進捗状況 (再編達成した施設数(累積数))	件	9	-	-	1				
その他施策の取組事項に係る成果										

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>多くの公共施設が老朽化し、今後の施設の維持管理・更新に莫大な費用が必要となることから、インフラを含めた公共施設等を計画的に維持管理・更新するための基本方針である「公共施設等総合管理計画」及び公共建築物に関する具体的な再編計画である「公共施設再編プラン」を策定した。</p> <p>今後は、持続可能な行政財産の管理を行うためにも、計画に基づく具体的な施設再編を進めていく必要がある。</p> <p>また、再編実施時期までの間、公共施設を安心安全に利用できるよう、長寿命化に向けた大規模改修についても、多くの施設で実施する必要がある。</p>	対応策	<p>「公共施設再編プラン」の実行性を高めるためには、個別施設ごとに行動計画を立て、再編事業を推進していく必要がある。</p> <p>行動計画は、公共施設全体の再編時期を見通したうえで、分野横断的な視点も踏まえながら、計画的に作成することが求められることから「公共施設再編プラン行動計画運用要領」を策定し、要領に基づき庁内全体で行動計画の決定、進捗管理を行っていくこととする。</p> <p>また、公共建築物の長寿命化に向けて「中期計画」を毎年度更新し、建替え及び大規模改修を計画的かつ効率的に実施することで、財政負担の軽減及び平準化を図っていく。</p>
----	--	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	公共施設再編プラン行動計画運用要領を策定し、要領に基づき、施設管理課だけでなく、再編推進委員会、再編本部会議と庁内全体で進捗管理することができた。公共施設再編プランの進捗状況としては、給食センターにおいて民間委託化を実施し再編達成した。 また、公共建築物の建替え及び大規模改修は「中期計画」に基づき計画的に実施した。
<b>B</b>		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	公共施設については「公共施設再編プラン」に基づき、具体的な施設再編を進めていく。また今後継続的に実施することとなる、公共施設の増改築や大規模改修については、FMの視点を活かしつつ、安全かつ適切に工事を進捗させる必要がある。そのほか、個別施設の諸課題への対応など、業務範囲の増加に伴い施策全体の繁忙期は暫く継続していく。
<b>↑</b>		

### (評価者コメント)

「公共施設再編プラン」については、行動計画運用要領を策定し、庁内全体で行動計画の進捗管理を実施した。引き続き行動計画の進捗管理を行うことにより、公共施設全体の更新・統廃合・長寿命化等を「全体最適」の理念のもと長期的視点をもって計画的に行い、財政負担を軽減・平準化していく。また、建築工事についてもFMの視点を活かした良質かつ低廉な設計仕様となるよう努めていく。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月13日	作成者名	五條 宏	評価者名	山上 睦只
-----	-------------	------	------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費  うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	事業区分	H29決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補			施策内優先度	コメント
					H30予算額	事業費	事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
01 庁用車管理費 (資産経営室)																		
	01	庁用車管理費		任意	11,729										公用車の必要台数と必要車種について、適切に判断していくとともに、自転車利用を促していく。	0		
		01   02   01   06   01   01	13,979		1	B	B	B	B	1	C							
		○車両の安全管理	13,979														0	
		○新規導入車両の計画	3,035															
02 庁舎管理費 (資産経営室)																		
	01	庁舎管理費		任意	235,584										庁舎の有効活用や利便性向上に向けて、設備改修を適時進めていく。	0		
		01   02   01   06   02   01	216,796		1	B	B	B	B	1	B							
		庁舎及び付帯設備の維持管理。庁内案内・庁舎警備・防火	161,986														0	
			15,311															
03 公有財産管理費 (資産経営室)																		
	01	公有財産管理費		任意	35,503										引き続き、適切な公有財産管理を推進し、有効活用について検討していく。	0		
		01   02   01   06   03   01	12,758		1	B	B	B	B	1	B							
		財産の保険契約及び管理に関すること。市有地の使用許可	12,753														0	
			10,621															
04 ファシリティマネジメント事業 (資産経営室)																		
	01	ファシリティマネジメント事業		任意	9,542										施設の再整備が本格化していることから、事業全体の繁忙期は暫く継続していく。	0		
		01   02   01   06   04   01	7,820		1	○	A	B	B	A	1	○	A					
		公共施設再編の推進。	5,187														0	
		公共施設中長期保全計画に基	53,797															
計 (千円)					事業費	292,358	H29決算額	292,358	H30予算額	251,353	H31計画額	195,565	H31予算額	0				
					うち一般財源	292,358		292,358		250,273		193,905		0				

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 平成31年度で終了    8 平成30年度で終了    9 平成29年度で終了